

Disclosure 2019

THE FUJI SHINKIN BANK

富士信用金庫ディスクロージャー誌



 富士信用金庫



ごあいさつ



理事長 浅見 祐司

平素より私ども富士信用金庫に格別のご愛顧お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も「ふじしん」へのご理解を深めていただきたく「富士信用金庫ディスクロージャー誌 2019」を作成いたしました。本誌では当金庫の経営方針や業績、中小企業の経営支援や地域に対する取組みなどについてご紹介しておりますので、ご高覧いただき、当金庫についてより一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2018年度を振り返りますと、大谷翔平選手が米大リーグで活躍し新人王を獲得、また、大坂なおみ選手がテニスの全米・全豪オープンで優勝するなど、スポーツの分野で世界を舞台に活躍する選手が出現したほか、本庶佑京都大学特別教授にノーベル生理学・医学賞が授与され、国際的に活躍する日本人が多い一年となりました。一方で、西日本豪雨や北海道胆振東部地震など、自然災害による甚大な被害が発生し、規模も年々拡大しております。経済分野においては、IT化や人口減少・少子高齢化など構造的な変化が加速するなかで、我が国の持続的な成長の実現に向けた対策や制度整備が進展し、金融業界もAIの活用等を見据えた対応が本格化して、キャッシュレス化の推進が行われております。

世界経済に目を転じますと、全体的には景気が回復傾向で推移しております。しかし、米中の貿易摩擦による影響により、景気の先行きに対する懸念がささやかれているほか、英国のEU離脱（ブレグジット）や中東・朝鮮半島の問題など、リスク要因となる事象が世界的に散見され、先行きの不透明感は増大しており、我が国への影響が懸念されております。

日本経済においては、大企業を中心とした企業収益が堅調に推移していることや、個人消費の持ち直しなどを理由に、景気判断を「緩やかに回復」としております。海外経済の影響や人口減少・少子

高齢化に伴う労働力不足等により、景気の先行きが懸念されているなか、来年夏には東京五輪開催による様々な経済への波及効果が生じることが期待されております。

地域経済においては、首都圏への一極集中により、特に地方での人口流出や高齢化が進んでおり、所得格差の拡大や中心市街地・地場産業の衰退を余儀なくされております。中小企業においては、業況や資金繰りの改善に加え、倒産件数はバブル期以来の低水準となるなど、マクロ的に見れば改善傾向となっております。しかし、地方では新規開業の停滞や人手不足、経営者の高齢化等に伴う休廃業数の増加、産業の空洞化といった構造的な問題が進展し、中小企業は厳しい経営環境に置かれております。

このような外部環境のもと、当金庫は、地域の皆様に寄り添った営業活動を推進したことにより、対前期末において、預金積金残高283億円の増額、貸出金残高48億円ほどの増額を達成することができました。ここに、取引先をはじめとして地域の皆様に当金庫をご利用いただきましたことを、心より感謝申し上げます。

当金庫は、2018年度から「ふじしん『共創力』発揮3か年計画」をスタートさせ、2年目となりました。2019年度は特に「地方創生」「収益力の強化」「人材育成」の3項目を重点施策として掲げ、地域の皆様とともに豊かな地域の未来を創り上げていくことによって、地域金融機関としての強固な経営基盤を確立し、地域社会から必要とされ続ける信用金庫を目指してまいります。令和の時代を迎え、新たな気持ちで地域の発展に向けて皆様と歩んでいく所存ですので、今後ともご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

末筆とはなりましたが、皆様方の一層のご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

基本方針

地域社会の繁栄に
貢献する

信用の高揚と
堅実経営に徹する

職場の明朗と
福利の増進を図る

富士信用金庫 倫理憲章

1. 信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任

私たちは、信用金庫のもつ社会的使命と公共性を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めます。

2. 質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献

私たちは、経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さま本位の業務運営を通じて、お客さまのニーズに応えるとともに、市民生活や企業活動に脅威を与えるテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融及び非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献します。

3. 法令やルールの厳格な遵守

私たちは、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行します。

4. 地域社会とのコミュニケーション

私たちは、経営等の情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図ります。
また、信用金庫を取り巻く幅広いステークホルダーとの建設的な対話を通して、社会からの理解と信頼を確保し、自らの価値向上を図ります。

5. 人権の尊重

私たちは、すべての人々の人権を尊重します。

6. 職員の働き方、職場環境の充実

私たちは、職員の多様性、人格、個性を尊重する働き方を実現します。
また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を確保します。

7. 環境問題への取り組み

私たちは、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。

8. 社会参画と発展への貢献

私たちは、信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献します。

9. 反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応

私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底します。
また、国際社会がテロ等の脅威に直面しているなかで、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の高度化に努めます。

ふじしんの概要

(2019年3月31日現在)

本部	富士市青島町212番地
設立	昭和28年2月
預金積金残高	3,641億円
貸出金残高	1,578億円
出資金	800百万円
役員数	295名
店舗数	22店舗
営業区域	富士市、富士宮市、沼津市(旧戸田村を除く)、静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)
主な業務内容	預金業務、貸出業務、代理業務、内国為替業務、外国為替業務、保険窓口販売業務、証券業務

CONTENTS

ごあいさつ	1
事業の概況	3
リスク管理体制	5
コンプライアンス	7
女性の能力発揮に向けた 取り組みについて ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)への 取り組みについて	9
金融ADR制度 (裁判外紛争解決制度)への対応	10
中小企業の経営支援と 地域活性化のための取り組み	11
トピックス	15
業務の内容	17
手数料一覧	20
資料編【単体】	
財務諸表	23
経営指標	28
有価証券に関する指標	30
預金・貸出金に関する指標	32
貸出金に関する指標	33
債権の状況	34
その他の指標	35
自己資本の充実の状況	36
資料編【連結】	
概況	44
財務諸表	45
自己資本の充実の状況	49
総代会について	53
店舗一覧	55
役員・業務組織図	57
沿革	58
お客様から寄せられた ご意見・ご要望について	59
お知らせ	60
開示項目一覧	62



事業の概況

業績

2018年度の金融経済環境は、世界的には先進国を中心に景気が堅調に推移しましたが、年末にかけて株価が暴落するなど、不透明感が強まりました。そのような環境下、我が国は景気の回復基調は維持したものの、自然災害の影響が大きく、輸出や個人消費の伸びが抑えられました。加えて、為替相場変動の影響や慢性的な人手不足など、楽観できないような諸問題が存在し、景気の先行きに対する不透明感が高まっております。

地域経済においても、高齢化や人材の都市部への流出など、多くの課題は抱えているものの、それを補うべくAI等を駆使した経費削減や新たなビジネスの創造により、成長分野への投資が加速しており、金融業界もフィンテックを活用した経営への変革が進んでおります。

このような経済環境のもと、当金庫は2018年度において「共創～Create Together～」というスローガンのもと、「金融仲介機能の強化(深化×進化)」「収益力の強化」「人材育成」の3つを重点施策とする事業計画を策定し、その方針に沿って取り組みました。また、3か年事業計画「ふじしん『共創力』発揮3か年計画～地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して～」の初年度として、地域の特性を考慮に入れ、当金庫が地域とともに発展する道を模索してきました。

その結果、2018年度における当金庫の業績は、預金については、年金受給口座の増加や懸賞付定期預金をはじめとする各種定期性預金等の増強に努めた結果、前年度より増加しました。また、貸出金については、事業性資金は事業性評価に基づく保証や担保に過度に頼らない融資の推進を行い、金融仲介機能の強化に努め、また消費性資金は住宅ローンを中心に堅調に増加したことで、前年度より増加しました。収益面では、貸出金や資金運用関連収益において、マイナス金利の影響もあり、当期純利益は前年度より減少しましたが、お客様とともに、お客様の意向に沿ったサービスを展開することで、地域の皆様と当金庫が互いの利益を実現できるように取り組んできました。

今後は、3か年事業計画が2年目を迎え、また単年度計画では「Fusion(融合)×Advance(進化)」を掲げ、これまで以上に地域と緊密に連携することで地域社会との共存共栄を図り、貢献をしていくことに加え、役職員一人ひとりが活躍して、地域・金庫・役職員それぞれが成長し続ける組織となり、全体が一丸となって取り組む金融機関を目指してまいります。

最近5年間の主要な経営指標等の推移

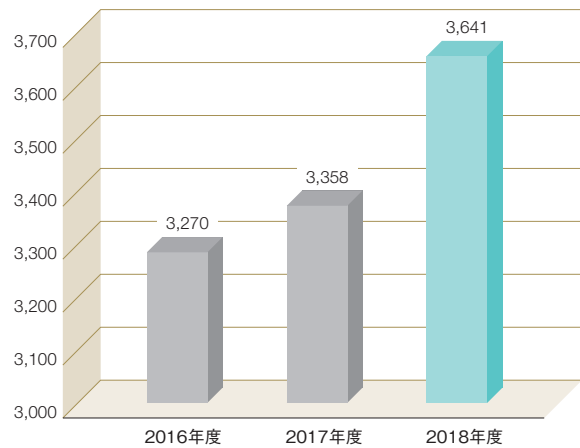
(単位:千円)

科目種類	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
経常収益	5,241,126	5,224,143	4,910,327	4,681,290	4,360,532
経常利益	671,384	1,258,454	960,684	700,552	442,746
業務純益	1,180,957	802,459	709,497	618,507	353,241
当期純利益	475,356	716,343	495,421	383,246	351,128
出資総額	766,004	774,462	787,554	792,504	800,796
出資総口数(口)	1,532,008	1,548,924	1,575,108	1,585,008	1,601,593
純資産額	20,990,472	21,833,466	21,404,100	21,506,493	22,026,030
総資産額	348,341,096	342,795,892	351,355,186	360,234,460	388,748,384
預金積金残高	323,907,708	317,615,416	327,010,751	335,876,701	364,190,492
貸出金残高	149,218,527	148,240,173	151,784,017	153,066,950	157,866,811
有価証券残高	103,019,494	114,179,859	118,544,963	119,274,078	116,676,093
単体自己資本比率	15.44%	15.69%	15.71%	15.64%	14.36%
普通出資に対する配当金(出資1口当たり)	20円	20円	10円	10円	10円
役員数	12人	12人	12人	12人	12人
うち常勤役員数	8人	8人	8人	8人	8人
職員数	295人	306人	305人	294人	287人
会員数	25,379人	25,929人	26,756人	27,450人	28,054人

預金積金

年金受給口座の獲得による堅調な増加に加え、懸賞付定期預金(サマーキャンペーン)、ふじ丸くん定期預金(ウィンターキャンペーン)などによる個人預金、及び富士市・富士宮市関連の公金預金の増加により、預金積金の期末残高は前期よりも283億円の増加となる3,641億円となりました。

◆ 預金積金残高 (単位: 億円)

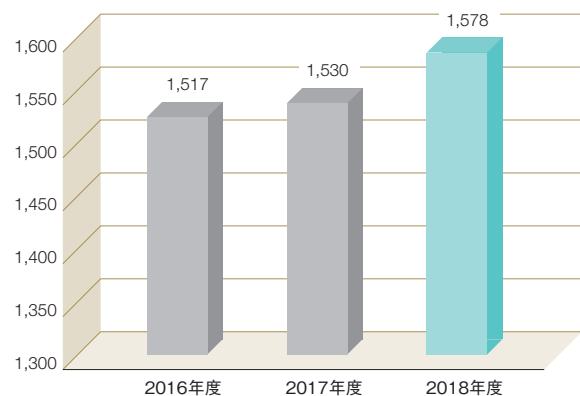


貸出金

個人向け融資は、お客様の利便性向上に沿った商品の提供に努め、住宅ローン、車のローン、カードローン等の消費者資金の残高は、前期よりも15億円ほど増加しました。

事業性資金については、外部専門家や外部機関と連携した総合的な経営相談に努め、企業が抱える経営課題に対して、事業性評価を通じて具体的なソリューション(解決策)等のコンサルティング機能を発揮し、創業者の支援を行うとともに、新事業展開や事業再生などのライフステージに応じた資金提供を積極的に進めた結果、貸出金全体の期末残高は前期よりも48億円ほどの増加となる1,578億円となりました。

◆ 貸出金残高 (単位: 億円)

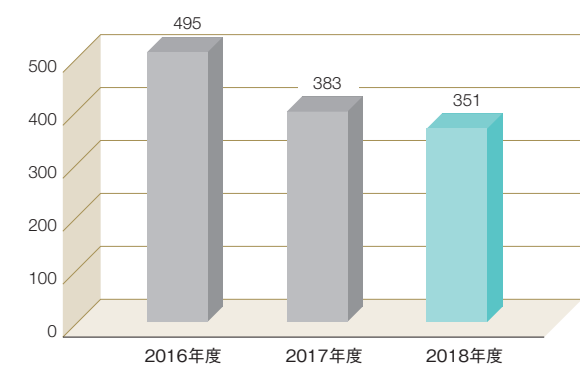


収益

収益項目では、貸出金残高は増加したものの、歴史的な低金利が続き、貸出金利息などの資金運用収益は前期よりも減少しました。

費用項目では、低金利により資金調達費用及び経費が減少したものの、費用の減少より収益の減少が上回った結果、2018年度の当期純利益は351百万円となりました。

◆ 当期純利益 (単位: 百万円)



リスク管理体制

リスクの統括管理をめざして

基本的な考え方

金融のグローバル化や金融業務の多様化、諸規制の緩和に伴い、私たちをとりまく環境は非常に速いスピードで日々大きく変化しております。その結果、リスクは様々な分野に広がり、かつ複雑化しているため、高度なリスク管理が求められるようになってきております。そのような流れの中で地域に生きる金融機関として、私たちはリスクに囲まれながらも、積極的に資金ニーズに応じていく姿勢が

重要であると考えております。しかし一方で、健全性を損なわない強靱な体質も要求されております。

当金庫では、多岐にわたるリスクを可能な限り把握し、統括的に管理し、経営の健全性を損なわないようにすべく、従来から組織を整備してまいりました。今後とも皆様に安心してお取引いただけるような金庫を目指し、一層「リスク」を管理していくように努めてまいります。

リスクの統括管理

当金庫では、リスク管理規程に基づき、多岐にわたるリスクのうち計数で把握することが可能なリスクを総合的に把握しておく必要性から、「ワーキンググループ」や「コンピュータセキュリティインシデント対応部会（ふじしんCSIRT）」を下部組織に置いた「リスク管理委員会」で統括

管理を行っております。

この会は、業績の推移を含め当金庫のトータルのリスクを管理し、様々な角度から審議を行う等、重要な諮問機関として運営しております。

信用リスク管理

信用リスクとは、取引先の経営状態の悪化などにより、貸出債権の元本、利息が回収困難となり損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、融資部が「信用リスク主管部」として信用リスクの管理を行っております。平成10年以来、「金融再生法」を厳守した厳格な自己査定基準にて不良債権の処理に努めるとともに、事後管理も徹底して行っております。

また、日常の融資業務についても営業部門とは独立して融資部が統括しており、個別案件毎の信用リスクを考慮した審査態勢のもとで、定量、定性の両面から分析を行い、より充実した運用に努めております。

営業店融資担当者に対しても、融資案件にスムーズに対応できるよう、スキルアップを図っております。「審査実務トレーナー制度」「財務分析研修」「融資担当者会議」などを常時開催し、適正な融資態勢を目指しております。

市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、資産及び負債（オフバランス資産を含む。）の価値が変動し損失を被るリスク、資産及び負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、市場リスクが経営に与える影響を認識し、ポジション枠やリスクリミットを導入するなど、リスクを適切にコントロールしながら、市場部門の収益の安定化及び金融資産の健全性確保を図っております。

また、市場部門の相互牽制のため、フロントオフィス、バックオフィス、ミドルオフィスを組織的に分離しております。

流動性リスク管理

流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出により通常より著しく高い金利での調達を余儀なくされることや、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることで損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、支払準備資金を主に信金中央金庫に預け入れ、信金中央金庫が流動性への対応を図るといった業界としてのバックアップ態勢が整っております。

事務リスク管理

事務リスクとは、事務処理に係るミスや業務上の不正等から生じるリスクをいいます。当金庫では、事務ミス等の発生の報告態勢を整備して事務リスク発生の危険性を把握するとともに、事務ミス等の再発防止策を検討し、厳正な事務手続・事務処理の指導・管理に努め、適切な事務規程等の整備を図っております。

人的リスク管理

人的リスクとは、人事運営上の不公平・不公正（報酬手当・解雇等の問題）及び差別的行為（セクシャルハラスメント等）から生じる損失・損害をいいます。

当金庫では、能力・職務・実績に対する賃金体制の確立を図り、また、明朗かつ働きがいのある職場づくりの実現を目指しております。

有形資産リスク管理

有形資産リスクとは、災害その他の事象から生じる有形資産の毀損・損害をいいます。当金庫では、店舗の新築を順次進めており、耐震強化を図っております。

システムリスク管理 （コンピュータ・システムの安全対策）

金融業務の多様化や事務量の増大に柔軟に対応し、正確で迅速な事務処理により、地域の皆様のご信頼・ご愛顧にお応えするため、システムへの投資や安全対策の充実に努めております。

具体的には事務処理を基本的にコンピュータ・システムによる各種事務処理等の集中化を積極的に進めるとともにシステム検証の機能を強化させ、正確で迅速かつ厳正な事務取扱を推進しております。

また、安全対策については、金融機関のコンピュータ・システムは高い公共性及び広汎性を有していることから、情報保護資産に関する基本方針「セキュリティ・ポリシー」や個人情報保護宣言「プライバシー・ポリシー」、危機管理計画書「コンテンツ・プラン」等に基づく安全対策のほか、システムのバックアップや通信回線の二重化を確保するなど、システムリスクへの安全対策について、より一層の強化を図っております。

評判リスク管理

評判リスクとは、資産の健全性や収益力、自己資本などのリスク耐久力、規模、成長性、利便性などの評判を形成する内容の劣化や風評により、お客様からの評判が低下するリスクをいいます。

当金庫は、国内基準を大きく上回る自己資本比率を維持しており、高いリスク耐久力を有しております。

リーガルリスク管理

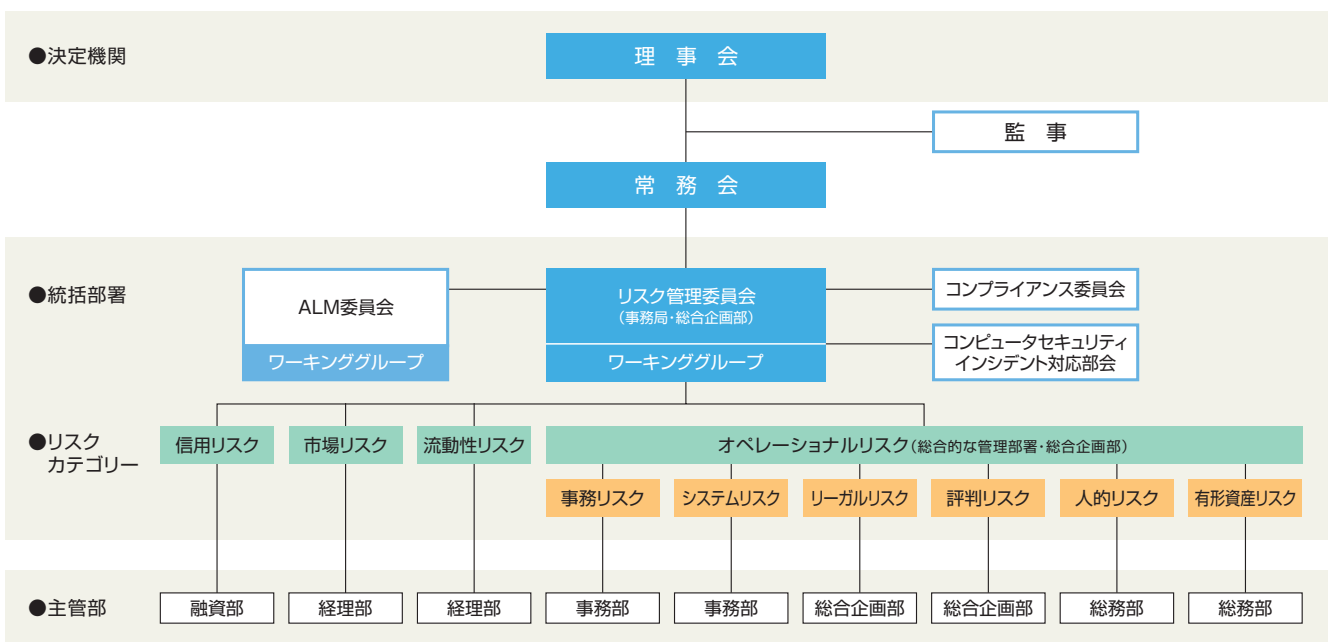
リーガルリスクとは、金庫経営、金庫取引などに係る法令・庫内規程等に違反する行為又はそのおそれのある行為が発生することによって、当金庫の信用の失墜を招き損失を被るリスクをいいます。当金庫では、経営方針・コンプライアンス基本方針・行動規範・遵守基準などに則り、全部署を担当部署とし、主管部署を総合企画部に置いて、リスクを適切に把握・管理しております。

ALM 管理

ALMとは、Asset Liability Managementの略で、資産と負債をコントロールし、適正な収益の確保と適切なリスク管理を図ることをいいます。
 金融の自由化・国際化が進むにつれ、市場リスクはますます複雑化しております。
 近年続いている「低金利」は、金利リスク・価格変動リスクを増大させている原因の一つであり、当金庫では、ALMのシステム対応を実施しており、「ALM委員会」を中心として定期的なリスク管理を行っております。
 なお、この会の下部組織として、ワーキンググループを設置し、設定された収益目標の

達成状況等を踏まえ、必要な具体的施策の検討を行うこととしております。
 金融機関にとっての「運用と調達バランス」は、基本的でありながらも重要なテーマです。
 内在する様々なリスクを明確に現状分析し、安定した収益確保とリスクの軽減を図っていくことが、健全経営を維持するための重要課題の一つと認識しております。
 多様化するリスクに前向きにかつ厳格に対処できるよう、これからも努めてまいります。

■ リスク管理に関する体系図



リスク管理体制

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策について

現在、国際的なテロ等の脅威が増すなかで、犯罪・テロ行為につながる資金を断つためのマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の重要性が高まっております。

当金庫では、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与リスクが経営上の重大なリスクになり得るとの理解のもと、経営上の重要課題の一つと位置づけ、役職員が一丸と

なって対応し、犯罪行為の被害拡大防止及び当金庫が犯罪行為に利用されることを防止するよう、努めております。

具体的には、経営陣の主導のもと各種規程等の整備を進め、リスクベース・アプローチに基づいたリスクの低減策を実施し、「取引時確認」や「疑わしい取引の届出」等の管理徹底を行うなど、実効的な対策に取り組んでおります。

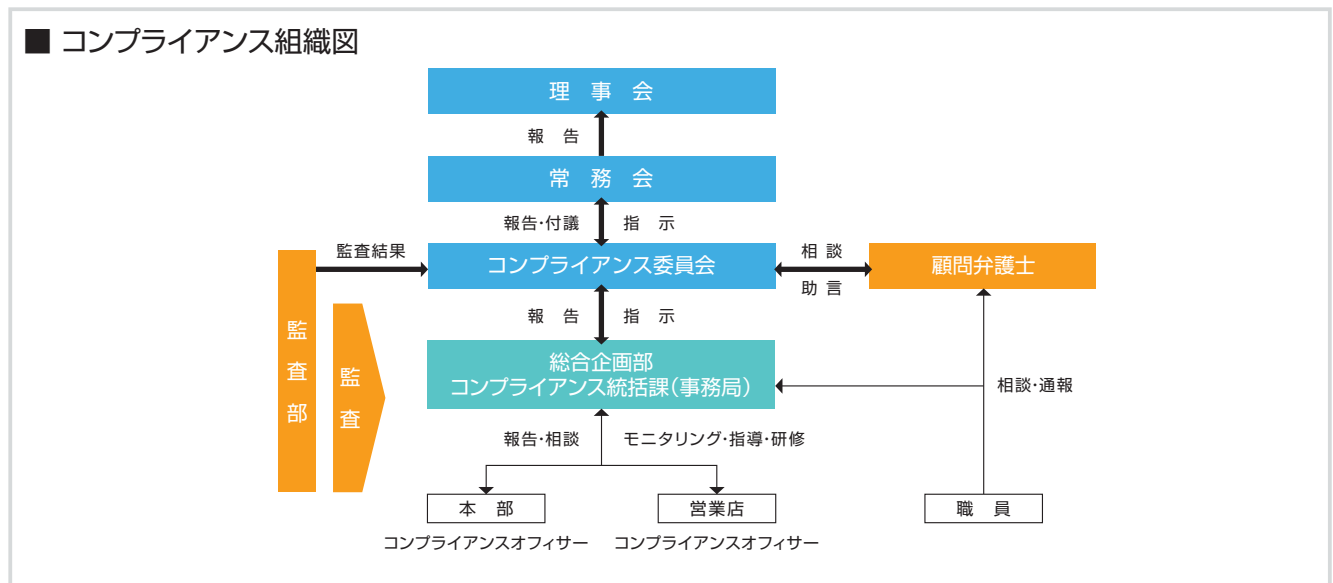
コンプライアンス

法令等遵守

コンプライアンス(法令等遵守)とは、法令やルールを厳格に遵守することはもとより、さらには社会的規範を全うすることをいいます。

当金庫は、地域経済の発展に貢献するという社会的使命や公共性を担う地域金融機関として、役職員一人ひとりがルールを守り公正な判断で活動することこそ、その責任を果たす何よりの使命と考え、年度毎に「コンプライアンスプログラム」を策定し、法令等遵守の強化に取り組んでおります。

お客様からより一層信頼され、安心してお取引をいただけるよう態勢の強化に努めていくため、全役職員が常にコンプライアンスを意識する企業風土の醸成を目的として、「富士信用金庫 倫理憲章」の策定を行うとともに、外部講師によるコンプライアンス研修、金庫内研修等を実施しております。



顧客保護等管理方針

当金庫は、お客様の利益を保護し、利便性の向上を図るため、「顧客保護等管理方針」を定め、誠実に取り組み、お客様の立場に立った業務運営を行ってまいります。

反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)

当金庫は、お客様からの信頼を第一と考え、お客様の個人情報及び個人番号(以下「個人情報等」といいます。)の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)及び金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また、個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。

利益相反管理方針

当金庫は、信用金庫法及び金融商品取引法等を踏まえ、お客様との取引にあたり、「利益相反管理方針」及び当金庫が定める庫内規則に基づき、お客様の利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理し、もってお客様の利益を保護するとともに、お客様からの信頼を向上させるため、利益相反の管理を適切に行っております。

金融商品勧誘方針

当金庫は、「金融商品の販売等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、「金融商品勧誘方針」を遵守し、勧誘の適正の確保を図ります。

お客様本位の業務運営に関する基本方針(フィデューシャリー・デューティー)

当金庫は、お客様の資産形成及び資産運用に関する業務において、より一層の「お客様本位の業務運営」を実現するため、「お客様本位の業務運営に関する基本方針(フィデューシャリー・デューティー)」を策定し、公表いたしております。また、この基本方針のもと、今後その取組み状況や成果を定期的に確認し、必要に応じて方針の見直しを行ってまいります。

信用金庫電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針

当金庫は、オープン・イノベーションの重要性に鑑みつつ、金融業務の健全かつ適切な運営及び利用者保護を確保する観点から、利用者ニーズが高い分野を中心に電子決済等代行業者との連携及び協働を図っていくために、「信用金庫電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針」を策定し、公表いたしております。また、これを変更する場合には、ホームページ掲載等で公表することによりお知らせいたします。

当金庫では、これらの各種方針・指針などをホームページ等に公開しております。

ふじしんホームページ 各種方針・指針など
https://fuji-shinkin.jp/about/#abouttop_policy



女性の能力発揮に向けた取組みについて ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)への取組みについて

～女性の職業生活における活躍の推進に関する法律への取組み～

富士信用金庫行動計画

当金庫は、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のような行動計画を策定しております。

計画期間：2016年4月1日～2021年3月31日

目 標：管理職及び監督職に占める女性の割合を30%以上にする。

●2019年4月1日現在：約32% となっています。

取 組 み：女性職員を対象として管理職育成を目的とした研修を実施する。

◆2018年9月に、現場での育成・指導を行う女性監督職の意識改革や指導力の向上を目的とした「職場コーチ養成研修」を実施し、24名の女性監督職が参加しました。



～次世代育成支援対策推進法への取組み～

富士信用金庫行動計画

当金庫は、職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全体が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のような行動計画を策定しております。

計画期間：2017年4月1日～2020年3月31日

目 標：妊娠中の職員及び子育てを行う職員等の職業生活と家庭生活との両立等を支援するための環境を整備する。

取 組 み：育児休業等を取得し、又は子育てを行う女性職員が就業を継続し、活躍できるようにするため、次の取組みを実施する。

①管理職に対し女性活躍の重要性を理解させ、女性職員の意識改革、キャリア形成について積極的に取り組むための研修を実施する。

◆2018年6月に、女性職員の活躍をサポートするリーダーの役割を学ぶことを目的とした「女性リーダー活躍推進講座」に、3名の管理職を派遣しました。

②従来、主として男性職員が従事してきた職務に新たに女性職員を積極的に配置するための検証や女性職員に対する研修等、領域拡大に関する取組みを図る。



◆2018年6月、11月に、女性職員6名を対象とした「融資研修」を開催しました。



◆2018年7月に、女性営業担当4名による「女性営業担当ミーティング」を開催しました。

当金庫初女性支店長が誕生しました!

◆支店長就任が決まった際のお気持ちや、今後の抱負をお聞かせください。

近隣の金融機関で女性支店長が活躍されていることを聞き、当金庫でも誰が女性初の支店長になるのかと他人事のように思っていた時に内示を受け、驚きと戸惑いからプレッシャーに押しつぶされそうになりましたが、周囲から『大村らしくやれば良い』と背中を押してもらい支店長就任の覚悟ができました。当金庫初の女性支店長ということで、お客様にも大変喜んでいただき、今の自分があるのは多くのお客様の支え、先輩・同僚等の応援、蒲原支店の仲間全員の温かい助けがあったからであることを改めて実感し、「感謝の気持ちを忘れず、自分らしく頑張っていこう!」と決意しました。

これからさらなる女性の活躍が期待されていくなかで、私自身が直面した課題から学んだことや経験を活かし「今なにをすべきか」をこれから続く女性職員に伝えていきたいと思います。また、ご利用していただくお客様に親身になり、より良い情報の提供を心掛け、笑顔を決やさず、お客様を第一に考えた店舗であるよう職員全員で取り組んでまいります。



蒲原支店長 大村 圭子

金融ADR制度(裁判外紛争解決制度)への対応

苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

当金庫は、お客様からの相談・苦情・紛争等(以下「苦情等」といいます。)を営業店又は総合企画部で受け付けています。

1. お客様のお申し出に対する当金庫の対応

- ①苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえ、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
- ②事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
- ③苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。なお、苦情等は営業店(55・56ページをご覧ください。)又は右の担当部署へお申し出ください。

富士信用金庫 総合企画部	
住 所	〒417-8686 富士市青島町212番地
電話 番号	0545-53-3034
受 付 日 時 間	平日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、面談、メール

※お客様の個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客様のお取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。
※メールの場合、当金庫ホームページ「お問い合わせ」をご利用ください。

ふじしんホームページ お問い合わせ窓口一覧
<https://fuji-shinkin.jp/about/contact/>



2. 当金庫のほかに、一般社団法人全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けています。詳しくは上記総合企画部にご相談ください。

全国しんきん相談所(一般社団法人全国信用金庫協会)	
住 所	〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7
電話 番号	03-3517-5825
受 付 日 時 間	平日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、面談

3. 静岡県弁護士会、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、総合企画部又は上記全国しんきん相談所へお申し出ください。なお、各弁護士会に直接申し立てていただくことも可能です。

静岡県弁護士会 あっせん仲裁センター	
住 所	〒410-0832 沼津市御幸町21-1
電話 番号	055-931-1848
受 付 日 時 間	平日(祝日・年末年始を除く) 10:00～12:00 13:00～16:00

東京三弁護士会			
名 称	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3		
電話 番号	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受 付 日 時 間	平日(祝日・年末年始を除く) 9:30～12:00 13:00～15:00	平日(祝日・年末年始を除く) 10:00～12:00 13:00～16:00	平日(祝日・年末年始を除く) 9:30～12:00 13:00～17:00

4. 当金庫は、お客様からの苦情等のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、金融ADR制度も踏まえ、内部管理態勢等を整備して苦情等の解決を図り、もって当金庫に対するお客様の信頼性の向上に努めます。



中小企業の経営支援と地域活性化のための取組み

当金庫は創業以来、第一の基本方針を「地域社会の繁栄に貢献する」として、これまでも地域とともに歩んでまいりました。金融円滑化法の施行前から、一般個人のお客様や中小企業のお客様とともに、豊かな未来、豊かな暮らしの創造に向けて役職員が一丸となって行動しており、リレーションシップバンキングの一層の充実を図るとともに、コンサルティング機能の強化を着実に実践しております。

当金庫は常に時代の変化や地域社会のニーズを先取りし、いつの時代でも「わが街の信用金庫」として、お客様第一主義に則り、地域に根ざした人と人とのつながりを大切にしたい経営を目指してまいります。

中小企業の経営支援に関する取組み方針

事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金のご提供は、最も重要な社会的使命の一つであると考え、適切かつ積極的に金融仲介機能を発揮してまいります。

また、資金の提供者としての役割だけでなく、お客様との経営相談や経営指導を通じて、中小企業の方々や住宅ローン等をご利用のお客様の経営改善等に向けた取組みを最大限支援します。個々のお客様の状況をきめ細かく把握し、関係する他の金融機関、外部専門家、外部機関等とも連携を図りながら、円滑な資金のご提供、貸付条件の変更等に取り組んでまいります。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

- ◆お客様へのきめ細かな経営改善支援を行うために、本部に専門部署として融資部事業サポート課を置き、営業店と連携しながら中小企業の方々の経営支援に取り組んでおります。
- ◆中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、中小企業支援ネットワーク等の外部機関等と連携し、経営支援型セーフティネット貸付等の公的支援も積極的に活用しながら、中小企業の方々の経営支援に取り組んでおります。
- ◆金融の円滑化を図るため、「地域金融円滑化のための基本方針」「金融円滑化管理方針」「金融円滑化管理規程」「金融円滑化マニュアル」を策定し、金融円滑化管理委員会が状況を管理する態勢を確立しており、また本部関連部署及び各営業店には「金融円滑化管理責任者」や「金融円滑化管理担当者」を配置し、中小企業の方々の金融の円滑化に取り組んでおります。
- ◆外部講師を招いて随時研修や勉強会を開催し、職員のスキルアップに努めております。
- ◆お客様からの貸付条件の変更等に関する相談窓口を各営業店及び相談プラザに設置しているほか、総合企画部に苦情等を受け付ける直通電話を設置しております。(電話番号 0545-53-2054)



中小企業の経営支援に関する取組み状況

当金庫では、コンサルティング機能を強化し、静岡県中小企業再生支援協議会、静岡県事業引継ぎ支援センター、中小企業基盤整備機構、静岡県産業振興財団、しずおか中小企業支援ネットワーク、地域経済活性化支援機構等の外部機関・外部専門家との連携を図りながら、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案・実行しております。

中小企業に対する経営支援の状況

	先 数(者・社)	貸出残高(億円)
取引中小企業先	2,133	921
メイン取引先(※1)	1,248	672
「経営改善支援先」として集中的に再生支援を行っている先(※2)	48	159
実抜計画策定先(※3)	25	43

(※1)メイン取引先の定義は、貸出残高シェアを基準としています。

(※2)当金庫では、貸出金の自己査定における債務者区分に応じて「経営改善支援先」を選定しております。

(※3)実抜計画とは「実現可能性の高い抜本的な経営再建計画」のことをいいます。

(1)創業・新規事業開拓の支援

◆県・市から利子補給を受けることのできる開業パワーアップなどの制度融資を利用し、創業資金をご提供しているほか、富士商工会議所の「中小企業支援推進事業」に当金庫の職員を窓口専門家として派遣するなど、創業・新規事業支援融資、経営革新支援融資、ビジネスマッチング等に取り組んでおります。

制度融資の取扱い状況

項目	件 数	取扱金額(百万円)
市小口協調融資	88	197
創業資金	75	1,299
経営改善資金	95	499

販路開拓支援に取り組んだ事例

新たな販路開拓を検討されているお客様に対し、静岡県よろず支援拠点と連携した集客、企業間マッチングへの取組みや、輸出コンサルティング企業と連携した海外販路計画(米国・欧州・アジア)支援等に取り組まれました。今後も、ビジネスマッチングやWEB集客による販売網の拡充、国・県・市の補助金の交付等も活用し、お客様のトップライン収益の向上支援に取り組んでまいります。

事業承継支援に取り組んだ事例

親族内・従業員承継、第三者承継(M&A)を検討されているお客様に対し、必要に応じて外部専門家と連携しながら、円滑な事業承継の実現を目指してサポートをさせていただいております。

平成31年4月からは、①相続税対策や事業承継対策に取り組みたい、②今注目の納税猶予・免除制度の活用を検討したい、③株式評価等M&Aに関する相談をしたい、といったお客様の声をもとに、外部専門家と連携し、個別相談会を毎月第3火曜日に開催しております。

(2)成長段階における支援

◆富士商工会議所・富士宮商工会議所・富士市商工会・蒲原商工会・芝川商工会・由比町商工会・富士市産業支援センター・Biz・税理士等の認定支援機関と覚書を取り交わし、連携して中小企業の経営支援に取り組んでおります。

◆当金庫の取引先企業327社を掲載したビジネスマッチングガイドブック「つながる地域企業」を発行し、県内の信用金庫とも連携しながらビジネスマッチングに取り組んでおります。



中小企業の経営支援と地域活性化のための取組み

中小企業の経営支援に関する取組み状況

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ◆複数の金融機関から借入れを行っているお客様から貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら対応しております。
- ◆策定された事業計画による事業再生が見込まれ、かつ資本性借入金の活用(DDS:Debt Debt Swap)によるB/S改善により事業計画の実現可能性を高めることができると判断した企業に対し、平成24年10月からDDSによる支援を開始しました。このような幅広い支援を通じて、中小企業の技術力や雇用の維持が可能となり、ひいては地域経済の発展につながるものと考えております。

経営改善支援への取組み実績(2018年4月～2019年3月)

(単位:先)

	期初債務者数	うち 経営改善支援 取組み先数				経営改善 支援取組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率	
		α のうち期末に 債務者区分が ランクアップした 先数	α のうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数	α のうち 再生計画を 策定した先数	δ				
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α	
正常先 ①	2,372	0		0	0	0.0%		0.0%	
要注意先	うち その他要注意先 ②	327	12	0	10	11	3.7%	0.0%	91.7%
	うち 要管理先 ③	3	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先 ④	129	7	1	6	7	5.4%	14.3%	100.0%	
実質破綻先 ⑤	21	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
破綻先 ⑥	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	
小計(②～⑥の計)	480	19	1	16	18	4.0%	5.3%	94.7%	
合計	2,852	19	1	16	18	0.7%	5.3%	94.7%	

(注)・期初債務者数及び債務者区分は、2018年4月初時点のものです。

- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
- ・ β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取組み先で中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めていません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含めています。
- ・期初に存在した債務者で中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
- ・ γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
- ・「再生計画を策定した先数 δ 」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2018年度
新規に無保証で融資した件数	150件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	2.98%
保証契約を解除した件数	9件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る。)	—

地域の活性化に関する取組み状況

◆「ふじのふもとまちづくりファンド」の創設

一般財団法人民間都市開発推進機構と連携して、富士市の中心市街地活性化に寄与することを目的とした「ふじのふもとまちづくりファンド」を、2019年3月に設立いたしました。市内の商店街の空き店舗、空きビルを活用し、その地域の活性化に資する事業を行う企業を応援させていただきます。第1号として、吉原商店街にある建物のリノベーションを支援しました。



◆「健康経営推進に向けた連携に関する協定」の締結

当金庫では、従業員の健康を「経営資源」と捉えて戦略的に健康づくりを進める企業に対し、その発展につなげる「健康経営」を推進するため、富士商工会議所と連携協定を締結しました。富士商工会議所・富士市・健康保険協会などと連携しながら、健康経営の周知と推進に向け、地域一体となって取り組んでまいります。



◆トランビとの提携

経営者の高齢化等によって発生する事業承継の問題を解決すべく、当金庫は事業の売り手と買い手のマッチングをWEB上で支援している株式会社トランビと提携して、迅速かつ円滑なM&Aの実現に向けて取り組みを始めた。



◆人手不足解消への取組み

当地域でも大きな問題となっている企業の人手不足に対して、取引先様の悩みを解消すべく、専門家を招いて「人手不足解消セミナー」を開催しました。また、経営人材の確保に向けた支援を強化するため、株式会社アルバイトタイムスと業務提携を行いました。



◆「2018“よい仕事おこし”フェア」に参加

2018年9月に東京国際フォーラムで開催された「2018“よい仕事おこし”フェア」において、富士商工会議所の富士ブランド推進事業によって開発された「紙バンドを活用したアイス」のPRに協力しました。



◆「ものづくり力交流フェア2019」に出展

2019年2月に、富士市が主催する「ものづくり力交流フェア2019」に当金庫が出展。模擬紙幣を使った札勘体験コーナーを設け、未来を担う学生たちに体験してもらうことで、特産である「紙」に触れて、地元のよさを実感していただきました。



その他の取組み

◆ふじしん経済研究会

ふじしん経済研究会は、当金庫と取引のある事業者様にご加入いただいております。経営情報の提供や、各種勉強会・講演会を開催するなどして、取引先様の経営支援に取り組んでおります。

2018年度は、東京大学教授の西成活裕氏を講師に招いて、講演会を開催しました。「シゴトの渋滞、解消の法則」と題して、仕事の効率を上げるコツを解説いただきました。



◆業種研究会

地域のことをより深く理解するため、お取引いただいております企業の工場見学や、社長様よりご講演を賜るなど、各業種の特徴等を研究する「業種研究会」を、定期的で開催しております。



◆各種研修の実施

中小企業の経営支援や地域の活性化のためには、職員のスキルアップが必要であり、特にお客様の経営支援と地域活性化に取り組むことのできる若手営業職員及び女性職員の育成に力を入れております。



◆人材の官民交流

官民交流の一環として、当金庫では富士市から職員の派遣を受け入れます。初的人的交流を実施することにより、自治体との連携を強化し、互いの利点を活かしながら、官民挙げて地域の発展に貢献できるように取り組んでまいります。

トピックス

地域の皆さまとともに

第39回 ふじしん講演会 三遊亭小遊三 氏

2018年6月14日(木)

毎年6月15日の「信用金庫の日」に合わせ、著名人に講演いただく恒例のふじしん講演会。2018年度は「笑点」でおなじみの落語家・三遊亭小遊三氏をお招きし、「笑う門には福来る」と題してお話いただきました。

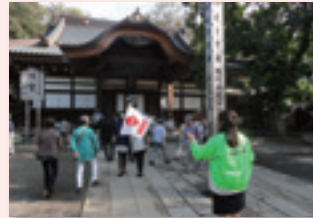


ふじしん友の会 旅行

ふじしんでは会員の皆様の楽しい思い出づくりのため、旅行などの企画をさせていただいております。

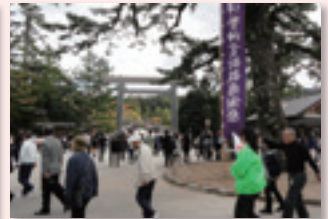
◆日帰りの旅【深大寺・神代植物公園・昭和記念公園】 2018年10月17日(水)

2018年度の日帰りの旅行は、78名のお客様にご参加いただきました。今回は、深大寺で白鳳三仏を拝観し、バラが見ごろを迎えた神代植物公園を見学した後、コスモスが咲き誇る、秋のさわやかな昭和記念公園を散策しました。



◆一泊二日の旅【御在所・二見浦・伊勢神宮】 2018年11月6日(火)～7日(水)

2018年度の一泊旅行は、71名のお客様にご参加いただきました。北伊勢上野信用金庫の出迎えを受け、御在所岳をロープウェイで登り、雄大な眺めを堪能した後、二千年の歴史を持つパワースポットの伊勢神宮を外宮～内宮と参拝し、自然と歴史にふれながら神聖な空気に包まれて、清々しい旅行となりました。



◆観劇会【明治座～夫婦漫才～】 2019年2月14日(木)

2018年度の観劇会は、大地真央さんと中村梅雀さんによる「夫婦漫才」を観劇し、多数のお客様にご参加いただきました。昭和の激動の時代を生きた夫婦の、笑いあり涙ありのお芝居に、大変感激されていました。

懸賞付定期預金抽選会

2018年5月15日(火)



毎年ご好評いただいております懸賞付定期預金は、夏期(6～8月)に発売し、翌年5月に抽選会を開催しております。抽選会では、お集まりくださった複数のお客様に、番号を書いたボールを選んでいただくことにより、公正に当選番号を決定しております。

富士まつりへの参加

2018年7月22日(日)

ふじしんでは、毎年7月に開催される富士まつりの「市民総おどり」に、理事長をはじめ役員が多数参加しています。富士まつり以外にも、各地区で開催されるお祭りには、営業店の職員が積極的に参加し、地域の行事を通じて地域の皆様との交流を深めています。



ふじしんゲートボール大会

2019年2月16日(土)



ふじしんでは、毎年冬に「ふじしんゲートボール大会」を主催し、毎回多数のチームに参加いただいております。今回は、当金庫の職員チームも含めて多数のチームが参加し熱戦を繰り広げ、世代を超えた交流を図り、地域の方々との親睦を深めました。

SHINKIN BANK 370万ピカッと作戦2018

2018年7月18日(水)



ふじしんでは、地域の事故を1件でも減らす啓蒙活動として、警察署や市内スーパーのご協力のもと、交通事故防止のキャンペーンを行っております。2018年度は、反射材「ギンガムチェックタックルバンド」を配布いたしました。

献血運動

2018年6月19日(火)・2018年11月16日(金)



ふじしんでは社会貢献活動の一環として、6月15日の「信用金庫の日」にちなんで、昭和57年から毎年献血運動に参加しております。この度、当金庫の永年にわたる献血活動による功績が認められ、日本赤十字社より「金色有功章」を受章しました。

サンタボランティア

2018年12月22日(土)



クリスマスに合わせて、地域にある保育園や高齢者施設を、ふじ丸くんがサンタクロースと一緒に訪問し、交流しました。クリスマスプレゼントをもらい、また身近でふじ丸くんとふれ合うことができ、皆さん大喜びでした。

職場体験学習

2018年8月8日(水)、15日(水)、22日(水)、10月26日(金)、2019年2月20日(水)



ふじしんでは、地元の小学校・中学校・高校・大学に通う生徒・学生さんを対象に、金融機関に対する興味と理解を深める一助となるよう、職場体験学習やインターンシップを受け入れております。

今年度は、市内の中学校に通う生徒さんの職場体験学習と、大学生のインターンシップを受け入れました。

ふじ丸くんノート寄贈 2019年3月



ふじしんでは、富士市、富士宮市、静岡市清水区由比・蒲原地区の新入児童向けに、富士山のように高い目標や夢に向かって、鷹のように強く広い視野をもって羽ばたいてほしいという想いを込めて、オリジナル学習ノート「ふじ丸くんノート」3,550冊を寄贈させていただきました。



業務の内容

確かな信頼と充実のサービス



預金関係業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
当座預金	商取引に安全で便利な小切手・手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上	
総合口座	普通預金、定期預金、定期積金、自動融資機能がセットされており、受け取る、支払う、貯める、借りるが1冊の通帳でご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
普通預金	日常の出し入れをはじめ給与・年金などの自動受取、公共料金の自動支払いなどにご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
無利息型普通預金	決済用預金の3条件(無利息・要求払い・決済サービス)を満たす預金であり、預金保険制度により全額保護されます。	出し入れ自由	1円以上	
貯蓄預金	貯める、使うの2つの機能を両立させた普通預金よりも金利が有利な預金です。	出し入れ自由	1円以上	
子育て応援隊「お～きくな～れ!」 (子育て応援普通預金)	15歳未満の新規口座開設のみ適用で、300万円未満の預金に対し金額段階区分によりスーパー定期預金の段階的な利率を適用する便利でお得な普通預金です。(公共料金等の自動支払い及び配当金等の自動受取はできません。)	出し入れ自由	1円以上	
通知預金	まとまった資金の短期運用に最適です。	7日以上	10,000円以上	
納税準備預金	計画的な納税資金にご利用いただけます。利息は非課税です。	ご入金自由 引き出しは納税時	1円以上	
後見支援預金	後見制度をご利用の後見人が、裁判所の「指示書」に基づき、被後見人の財産を安全・適切に保護・管理できる預金です。	裁判所の指示書に基づいて行います。		
定期預金	期日指定定期預金	1年の据置期間経過後は満期日を自由に指定できる1年複利の定期預金です。	3年 (据置期間1年)	1,000円以上 300万円未満
	スーパー定期預金	まとまった資金を有利に運用いただける安心確実な定期預金です。	1か月以上 5年以内	1,000円以上
	変動金利定期預金	お預け入れ期間中に適用金利が市場金利に合わせて変動する金利変動型の定期預金です。	1・2・3年	1,000円以上
	大口定期預金	退職時の一時金や各種預貯金をまとめて運用するときに最適です。	1か月以上 5年以内	1,000万円以上
	年金優遇定期預金	当金庫にて年金の自動受取を指定している方にお得な預金です。	1・3・5年	1,000円以上 300万円以内
	退職金優遇定期預金	定年退職者対象の金利優遇定期預金です。	3か月・1・3年	300万円以上 3,000万円以内
相続定期預金	金融機関での相続手続き完了後1年以内に、相続した預金のほか、相続した不動産や有価証券等の換価代金を原資として預け入れていただく場合に金利を優遇する定期預金です。	1年	100万円以上	
定期積金	スーパー定期積金	毎月一定金額の積立により満期日にまとまった金額を受け取る預金です。ボーナス併用型は、6か月ごとにボーナス預金として積立することもできます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	オーダーメイド積金	お客様がプランを考え着実に蓄えたいことを目的とした積立であり、ネーミングは自由に設定できます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	ほほえみプラン	当金庫にて年金の自動受取を指定している方にお得な預金です。	12か月以上 60か月まで	20,000円以上
財形貯蓄預金	子育て応援定期積金	満18歳未満のお子様を扶養する保護者の方を対象に、お子様の人数に応じて金利を優遇する定期積金です。ただし、募集額(契約額合計30億円)に達した時点で募集を終了させていただきます。	3年以上 5年以内	10,000円以上 50,000円以内
	一般財形	結婚資金、教育資金などの計画的資金として積み立てる預金で、一部引き出しも可能です。	3年以上	1,000円以上
	財形住宅	住宅取得資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上
	財形年金	老後生活資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上

業務の内容
預金関係業務

- ◆当金庫では預金事務・融資事務についての勉強会を定期的で開催し、職員の知識向上に努めています。



「フリーローンオールマイティ」
「急速快答」
「エコカーカーライフプラン」の
商品概要及び
仮審査申込みはこちら!!



フリーローンオールマイティ



急速快答



エコカーカーライフプラン



貸出業務 (いずれのローンも審査の結果、ご融資できない場合がございますのでご了承ください。)

種類		内容	期間	限度額	
個人向け	住宅ローン	我が家応援隊 (固定金利選択型)	当初3年・5年・10年いずれかの固定金利期間を選択し、その後再度固定金利型又は変動金利型を選択できる住宅ローンです。住宅の新築、増改築、土地購入資金及び借換などにご利用いただけます。	最長35年	1億円以内
		住宅ローン (変動金利型)	住宅の新築、増改築、土地購入資金及び借換などにご利用いただけます。	最長35年	1億円以内
		リフォームローン	住宅の増改築及びリフォーム資金にご利用いただけます。	15年以内	1,000万円以内
		無担保住宅ローン	無担保で、住宅の購入資金、新築資金、増改築資金、リフォーム資金、借換資金にご利用いただけます。	25年以内	2,000万円以内
	消費者ローン	カードローン	事業資金を除き、お使いみちが自由なカードローンです。現在ご利用の普通預金口座にセットされます。	3年更新	100万円以内
		ふじしんきゃっする300	事業資金を除き、お使いみちが自由なカードローンです。通帳は発行されません。	5年更新	300万円以内
		フリーローンオールマイティ	事業資金や借換資金にもご利用できるお使いみちが自由なローンです。	最長10年	500万円以内
		急速快答	事業資金や借換資金にもご利用できるお使いみちが自由なローンです。お申込みいただいてから原則として60分以内に審査結果を回答いたします。	最長10年	500万円以内
		フリーローン富士	事業資金を除き、借換資金にもご利用できるお使いみちが自由なローンです。	10年以内	500万円以内
		暮らしのローン	事業資金を除き、お使いみちはご自由にご利用いただけるローンです。	10年以内	500万円以内
		カーライフプラン	自家用車やオートバイの購入、修理、車検などの資金にご利用いただけるローンです。	10年以内	1,000万円以内
		エコカーカーライフプラン	エコカー(電気自動車、プラグインハイブリッド自動車等の自動車重量税等が減免される自動車)購入資金などにご利用いただけるローンです。	10年以内	1,000万円以内
		教育プラン・教育カードローン	大学や専門学校の入学金、授業料、生活費などの学資資金にご利用いただけます。当座貸越形式でもご利用いただけます。	16年以内	1,000万円以内
育児支援ローン		出産・子育て・小学校入学準備に必要な資金及び生活費としてご利用いただけます。(富士市より利息分が支給されるため利息のご負担はございません。)	5年以内	100万円以内	
子育て応援プラン	出産・子育て・小学校入学準備に必要な資金としてご利用いただけます。	10年以内	100万円以内		
下水道ローン	下水道の整備に伴うトイレのリフォーム等にご利用いただけます。(市より利息分が支給されるため利息のご負担はございません。)	3年以内 5年以内	50万円以内 100万円以内		
事業者向け	一般貸付	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越など用途にあわせてご利用ください。			
	PowerアシストV	原則として無保証人にて事業資金としてご利用いただけます。	7年以内	1企業 2,000万円以内	
	事業者カードローン	事業資金として、専用カードを利用してお借入ができます。	2年以内	2,000万円以内	
	地域経済活性化資金「活性」	地域経済の活性化に資する資金としてご利用いただけます。	5年以内	2,000万円以内	
	富士ブランド応援資金	「富士ブランド」の認定品、申請予定品の開発・製造・販売などに必要な資金にご利用いただけます。	運転:7年以内 設備:15年以内	運転:2,000万円以内 設備:5,000万円以内	
	ふじしんソーシャルビジネス支援資金	ソーシャルビジネスの事業運営上必要な資金にご利用いただけます。	運転:7年以内 設備:10年以内	1,000万円以内	
	ふじしん起業創業支援資金「Get Dream」	創業しようとしている個人、新たな事業に挑戦する法人・個人事業主への支援資金です。	10年以内	2,000万円以内	
	企業再生支援ローン	中小企業・個人事業主への事業支援資金です。	7年以内	500万円以内	
	Eco-アシスト	再生可能エネルギーを導入するための設備資金などにご利用いただけます。	20年以内	1企業 5,000万円以内	
	地震災害防止対策資金	地震災害を防止するために必要な設備・運転資金にご利用いただけます。	運転:7年以内 設備:25年以内	5,000万円以内	
代理貸付	信金中央金庫・日本政策金融公庫などの融資を取扱っています。				

業務の内容
貸出業務



業務の内容

確かな信頼と充実のサービス

外国為替業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
外貨預金	外貨普通預金	米ドル建ての外貨普通預金です。	出し入れ自由	1米ドル以上
	外貨定期預金	米ドル建ての外貨定期預金です。	1・3・6・12か月	2,000米ドル以上
外貨両替	本店では米ドル紙幣を、また当金庫ホームページから、トラベレックスジャパンの『外貨宅配サービス』をご利用いただけます。			
貿易取引	輸出手形の買取・取立、輸入信用状の発行、輸入手形の決済などの取扱いをしています。			
外国送金	海外留学などのご家族への学費、滞在費用の送金、海外からの送金のお受け取りを安全確実に迅速にお手伝いします。			

保険窓口販売業務

種類	内容	
保険	定額個人年金保険	将来受け取る年金額及び死亡給付金が加入時に確定する個人年金保険です。(しんきんらいふ年金)
損害保険	住宅火災保険	建物の損害だけでなく災害時に発生する様々な費用を補償する各種の費用保険や家財への補償も地震災害特約として契約いただけます。(しんきんグッドスマイル)
	賠償責任保険	建設業・製造業・販売業・飲食業の4業種において、施設・業務・生産物等の賠償の補償を1つの保険でカバーします。(しんきんの事業性保険)
第三分野保険	8大疾病補償付債務返済支援保険	当金庫にて住宅ローンをご利用いただく方が8大疾病(がん、急性心筋梗塞、脳卒中、高血圧症、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変、慢性膵炎)により就業不能となった場合に、ローンの返済を支援する保険です。(しんきんグッドサポート)
	海外旅行保険	海外旅行中の怪我や病気の補償を行うとともに、生活習慣の違う海外での予期せぬ賠償責任や携行品の損害、航空機の遅延といったアクシデントやトラブルに備える保険です。(しんきんグッドパスポート)
	がん保険	がん専用保険です。がん治療やその後のケアについての保障を提供しています。(しんきんのがん保険)
	標準傷害保険	ケガに備えてもしもの時の安心を手ごろな保険料にて提供しています。(しんきんの傷害保険)
	業務災害補償保険	業務に従事する従業員等の業務上の災害にかかわる様々なリスクを補償する保険です。(しんきんの傷害保険)

証券業務

種類	内容
投資信託の窓口販売	多くの投資家から集めた資金を資産運用の専門家である投資信託会社が運用し得られた収益を分配する商品です。
国債の窓口販売	利付国債(2・5・10年:5万円以上)、個人向け国債(固定3年・固定5年・変動10年:1万円単位)の販売を行っています。

信託契約代理業務(個人向け信託)

種類	内容
しんきん相続信託「こころのバトン」	お客様の将来の生活資金としての定期的な受取りや、ご家族のためにのこす金額や受取方法をあらかじめ指定できる商品です。
しんきん暦年信託「こころのリボン」	お客様が、お子様、お孫様、ご家族への生前贈与を希望される場合、その手続きをサポートする商品です。

その他のサービス業務

種類	内容		
でんさいネット	(株)全銀電子債権ネットワークが取り扱う電子記録債権「でんさい」のサービスです。		
給与振込	給与・ボーナスが自動的に直接お客様ご指定の預金口座に振り込まれるサービスです。		
口座振替サービス	電気・ガス・水道・電話・NHK受信料などの公共料金、税金、授業料などをお客様の口座から自動的に引き落としするサービスです。		
年金自動受取	国民年金・厚生年金・共済年金等各種年金の支給日にお客様の口座に自動的に振り込まれます。		
夜間金庫	営業時間外にも売上金等の現金などをお預けいただけます。		
貸金庫	有価証券・貴金属・重要書類などのお客様の大切な財産を安全、確実に預かりいたします。		
デビットカードサービス	J-Debit加盟店でお買い物やご飲食の際に、当金庫のキャッシュカードでお支払いいただけるサービスです。		
Pay-easy(ペイジー)収納サービス	税金や公共料金などの各種料金を金融機関の窓口やコンビニエンスストアなどに行かなくても、パソコンや携帯電話からお支払いできるサービスです。		
Pay-easy(ペイジー)口座振替契約サービス	口座振替の手続きを印鑑なしにキャッシュカードのみでお取扱いできるサービス(当庫契約先)です。		
ダイレクトバンキング	ふじしんダイレクトバンキングは、1つの契約でインターネットバンキングとモバイルバンキングがご利用いただける便利なサービスです。		
インターネットバンキング	お手持ちのパソコンやスマートフォンからインターネット経由で残高照会、入金金明細照会、振込・振替などを行うサービスです。		
モバイルバンキング	対応携帯電話で、お取引口座の残高や入金金明細を照会したり、振込・振替を行うサービスです。		
WEB-FB	お手持ちのパソコンからインターネット経由で一括伝送(総合振込・給与振込)や残高照会、入金金明細照会等を行う、法人・個人事業者のお客様向けサービスです。		
キャッシュサービス	キャッシュカード1枚で当金庫の本支店をはじめ全国の提携金融機関、ゆうちょ銀行、セブン銀行でお引き出しができます。		
相談プラザ	ふじしん相談プラザでは、お客様からのご相談を承っております。	受付時間	
	各種ローンの相談	住宅ローン、マイカーローン、学資ローンなどのご相談を承ります。	月曜日～金曜日 9:00～17:30
	年金相談	年金に関するご相談を承ります。	月曜日～水曜日、 金曜日 9:00～17:30 木曜日 9:00～20:00 毎月第2土曜日 9:00～15:00
税務相談	顧問税理士が相続税・贈与税など、税に関するご相談を承ります。	毎週木曜日 9:00～15:30	

手数料一覧

(消費税を含む)

(内国) 為替手数料

2019年4月1日現在

				手数料		
振込手数料	窓口受付	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	324円	
			3万円以上	1件	432円	
		他金融機関 宛 (電信、文書)	3万円未満	1件	648円	
			3万円以上	1件	864円	
	障がい者による窓口振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	108円	
			3万円以上	1件	324円	
		他金融機関 宛 (電信、文書)	3万円未満	1件	432円	
			3万円以上	1件	648円	
	ATM振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	108円	
			3万円以上	1件	324円	
		他金融機関 宛	3万円未満	1件	432円	
			3万円以上	1件	648円	
	FB(ファームバンキング) HB(ホームバンキング) モバイルバンキング インターネットバンキング による振込	当金庫本支店 宛	1万円未満	1件	108円	
			1万円以上	1件	216円	
他金融機関 宛		1万円未満	1件	324円		
		1万円以上3万円未満	1件	432円		
為替自動振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	216円		
		3万円以上	1件	432円		
	他金融機関 宛	3万円未満	1件	540円		
		3万円以上	1件	756円		
送金手数料				1件	864円	
代金取立手数料	静岡手形交換所 内	小切手及び当金庫内手形			無 料	
		手形			1通	216円
	静岡手形交換所 以外	普通扱い			1通	648円
		至急扱い			1通	864円
個別取立	普通扱い			1通	864円	
	至急扱い			1通	1,080円	
組戻手数料等	送金・振込組戻、不渡手形返却、取立手形組戻、取立手形店頭提示			1件	1,080円	
給与振込手数料 (元請企業)	給与振込の契約に基づき、 3営業日前までに明細をいただいた場合	当金庫本支店 宛		無 料		
		当金庫以外の金融機関 宛		1件	216円	
	3営業日前までに明細が いただけなかった場合	当金庫本支店 宛		無 料		
		当金庫以外の金融機関 宛		1件	432円	

手数料一覧
(内国) 為替手数料・ATM利用手数料

ATM利用手数料 各営業店のATMご利用時間は平日は20:00まで、土日祝日は19:00までとさせていただきます。

	利用時間帯		当金庫カード	他信用金庫カード	静岡銀行カード	ゆうちょ銀行カード	その他金融機関カード
平日	8:00 ~ 8:45	入金	無 料	108円	—	216円	—
		出金	無 料	108円	108円	216円	216円
	8:45 ~ 18:00	入金	無 料	無 料	—	108円	—
		出金	無 料	無 料	無 料	108円	108円
18:00 ~ 20:00	入金	無 料	108円	—	216円	—	
	出金	108円	108円	108円	216円	216円	
土曜日 (祝日と重なる場合を除く)	8:00 ~ 9:00	入金	無 料	108円	—	216円	—
		出金	無 料	108円	108円	216円	216円
	9:00 ~ 14:00	入金	無 料	無 料	—	108円	—
		出金	無 料	無 料	無 料	108円	108円
	14:00 ~ 19:00	入金	無 料	108円	—	216円	—
		出金	108円	108円	108円	216円	216円
日曜日・祝日	8:00 ~ 19:00	入金	無 料	108円	—	216円	—
		出金	108円	108円	108円	216円	216円

その他金融機関カードについては、お取扱いできない金融機関もございます。

「-」の時間帯はご利用いただけません。

土曜日と祝日が重なった場合は、祝日の対応となります。



手数料一覧 (消費税を含む)

融資関係手数料

2019年4月1日現在

				手数料	
カード発行手数料	教育カードローン、事業者カードローンを含む全てのカードローンカードの発行			無 料	
カード再発行手数料	紛失又は暗証番号忘れによるもの	ICカード	1枚	1,080円	
		ICカード以外	1枚	540円	
	盗難、火災による焼失、破損、摩耗、磁気不良など			無 料	
	発行済カードの氏名変更、相続による名義変更、移管など			無 料	
暗証番号変更(再設定)手数料	暗証番号失念による再設定(本人確認できる場合に限る)			無 料	
ICキャッシュカード切替手数料	教育カードローン、事業者カードローンを含む全てのカードローンの切替			無 料	
融資残高証明書発行手数料 (住宅取得資金に係る借入金の 年末残高証明書を含む)	都度発行		1通	540円	
	継続発行		1通	324円	
公共工事金銭保証人保証書発行手数料			1通	3,240円	
繰上返済・ まとめ返済手数料	住宅ローン(残金の一部又は全部をまとめ返済する場合)		1回	5,400円	
	住宅ローン以外の消費者ローン			無 料	
	事業性融資			無 料	
	アパートローン			(※)別定	
貸出条件 変更手数料	住宅ローン		1回	5,400円	
	住宅ローン以外の消費者ローン		1回	3,240円	
	事業性融資		1回	21,600円	
不動産担保 取扱手数料	住宅ローン			21,600円	
	住宅ローン以外	新規設定	極度額(設定額)5千万円以下	32,400円	
			極度額(設定額)5千万円超	54,000円	
極度増額・追加担保設定				21,600円	

※アパートローンの繰上返済手数料については窓口までお問い合わせください。

でんさいネット手数料

2019年4月1日現在

				顧客PC扱	店頭扱	
基本料	でんさいネットサービス月額基本料金	2020年3月31日まで		無 料		
		2020年 4月1日以降	債務者利用	月額	1,080円	
			債権者利用限定特約	月額	1,080円	
取引別利用手数料	発生記録	債務者請求方式		1件	216円 540円	
		債権者請求方式		1件	216円 540円	
	譲渡記録	信託勘定から自己勘定への移転		1件	2,160円	
		信託勘定から自己勘定への移転以外		1件	108円	540円
	分割(譲渡)記録			1件	216円	540円
	開示請求	通常開示(オンライン)		1件	無 料	540円
		特例開示(書面)		1件	3,240円	
		残高証明書(都度発行方式)		1件	4,320円	
		残高証明書(定例発行方式)		1件	1,620円	
	保証記録			1件	108円	540円
	変更記録(訂正・回復含)	(オンライン)		1件	108円	540円
		(書面)		1件	2,160円	
支払等記録			1件	108円	540円	
支払不能情報照会			利用者等からの照会(書面)	1件	3,240円	
取立手数料	組戻手数料			1件	1,080円	

その他の手数料

2019年4月1日現在

			手数料
発行手数料	ICキャッシュカード(カードローン口座以外)	1枚	1,080円
再発行手数料	紛失又は暗証番号忘れによるもの	通帳・証書	1件 1,080円
		ICカード	1枚 1,080円
		ICカード以外	1枚 540円
		盗難、火災による焼失、破損、摩耗、磁気不良など	無料
	発行済カードの氏名変更、相続による名義変更、移管など	無料	
暗証番号変更(再設定)手数料	暗証番号失念による再設定(本人確認できる場合に限る)		無料
ICキャッシュカード切替手数料	カードローン口座、発行済カードの氏名変更、相続による名義変更、移管など		無料
	上記以外	1枚	1,080円
証明書発行手数料	残高証明書	通常依頼先	1通 540円
		継続依頼先	1通 324円
	その他の各種証明書	1通	1,080円
個人情報開示手数料		依頼書1件	1,080円
普通預金入金帳発行手数料		1冊	540円
自己宛小切手発行手数料(お客様の依頼によるもの)		1通	540円
当座預金関係手数料	開設手数料	1件	10,800円
	署名判登録料	新規	5,400円
		変更	5,400円
	マル専当座開設手数料	1件	3,240円
	マル専手形	1枚	540円
	約束手形帳(50枚綴り)	署名なし	1冊 864円
		署名あり	1冊 972円
	為替手形帳(25枚綴り)	1冊	432円
	為替手形帳(50枚綴り)	1冊	864円
	小切手帳(50枚綴り)	署名なし	1冊 648円
署名あり		1冊 756円	
夜間金庫使用料		月額	4,320円
貸金庫使用料	第1種 (75×267×548)	年額	6,480円
	第2種 (115×267×548)	年額	9,072円
	第3種 (175×267×548)	年額	12,960円
	第4種 (235×267×548)	年額	19,440円
全自動型貸金庫使用料	大型 (140×260×350)	年額	25,920円
	中型 (100×260×350)	年額	19,440円
	小型 (60×260×350)	年額	12,960円
全自動型貸金庫カード再発行手数料	再発行全て	1枚	1,080円
保護預かり手数料	国債		無料
株式等払込手数料	取扱金額×1,000分の2.5+消費税(ただし、最低手数料金額は1万円+消費税)		
貯蓄預金手数料	スウィング1回につき		108円
FB(ファームバンキング)	基本料金	月額	1,080円
HB(ホームバンキング)	基本料金	月額	540円
インターネットバンキング	個人向け	基本料金	無料
	法人向け	基本料金	月額 2,160円
	ハードウェアトークン発行手数料	新規・電池切れによる交換など	1個
追加・破損による再発行など		1個	1,080円
モバイルバンキング	基本料金		無料
アンサーサービス	通知	月額	1,080円
	照会	月額	540円
両替手数料	1~49枚以下		無料
	50~500枚		216円
	501枚~1,000枚		324円
	1,001枚~2,000枚		648円
	2,001枚~3,000枚		756円
	以降、1,000枚毎に324円加算		

